

暑中見舞いの書き方教室

子ども TOSSデー

TOSS 広島コンマサークル
活動報告
令和元(2019)年7月



令和元年7月20日(土),平岩地域センターにて,子どもTOSSデーとして「暑中見舞いの書き方教室」(主催:TOSS 広島コンマサークル)を行いました。東広島寺西郵便局の局長笹本徳康様にも郵便に関する話をさせていただきました。当日は,10名の児童が,手紙を出す相手のことを思いながら暑中見舞いを書きました。

参加者の感想

私は,今日,暑中お見舞いを書く時は,きれいに書けるのか心配だったけれど,今日この地域センターに来て,べん強になったことや分かったことをたくさん,心の中で思ったり,考えたりしたので,本当に今日来てよかったなあと思いました。

次の夏休みは,この行事だけでなく,たくさんの方にチャレンジしたいです。みんなの作品を見てみるととてもさんこうになって,「次は,こうしたいなあ」と思いました。作品は,人それぞれでした。みんなのでき上がりもとてもきれいでした。次また来る時も,とてもおもしろそうです。そして,またこのメンバーで楽しく書いていきたいです。(3年女子)

今日やってみて,しょちゅうみまいのこと,ポストのこと,きってのことなど,いろいろなことがしれて,うれしかったです。文を書くとき,ドキドキしてしまいました。だけど,いがいと,かんたんに書けました。うれしかったです。

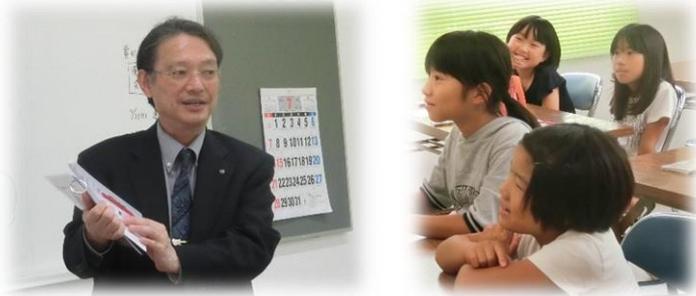
来年もあったらいいです。ていねいに書けたのでよかったとおもいます。書いた人から,しょちゅうみまいが,かえってくるといいとおもいます。ありがとうございました。(2年女子)

文をかくのが,とてもたのしかったし,いいはっけんをして,とてもうれしかったです。

お手紙をともだちに出すのが,たのしみなので,とてもうれしかったです。(2年男子)

郵便に関するお話を聞こう！

笹本局長が、切手の話や「ポストが赤い理由は？」など、小さい学年の児童にも分かりやすいように、クイズ形式で楽しく郵便に関する話をしてくださいました。初めて聞く内容もあり、子供達はしっかり話を聞いていました。



暑中見舞いの文章を書こう！

まず、ワークシートで、暑中見舞いの書き方について学習しました。その後、手紙の中身をそれぞれ考えて下書きをしました。友達、おじいちゃん、おばあちゃんや先生などに宛てて書かれた手紙は、相手のことを想って書いていることがよく伝わるものでした。



暑中見舞いをデザインしよう！



一生懸命書いた暑中見舞いに、絵を描いたり、マスキングテープを貼ったり、シールを貼ったりしました。右の写真のように、手書きのステキな暑中見舞いが完成しました。



郵便局で表彰！

笹本局長に選んでいただいた作品（局長賞1名、奨励賞2名）は、寺西郵便局内に掲示していただきました。入賞した児童は、寺西郵便局内で、表彰してもらいました。



● 当日の日程 ●

- ・ はじめの会
- ・ 郵便に関するお話を聞こう！
- ・ 暑中見舞いの文章を書こう！
- ・ 暑中見舞いをデザインしよう！
- ・ 感想を書こう！
- ・ 終わりの会（写真撮影）